

令和8年10月1日

山梨県福祉保健部健康増進課

課長 齊藤 由美子

電話 055-223-1493 (内線 3500)

報道関係者各位

山梨県と日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社が連携協定を締結 連携第1弾として慢性腎臓病（CKD）の普及啓発を実施

山梨県は、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社と「山梨県における健康づくりの推進に関する連携協定」を令和8年9月8日に締結しました。

慢性腎臓病（CKD）をはじめとする生活習慣病の発症予防や重症化予防に向けて、製薬企業である日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社と県が連携して取り組み、県民の健康寿命の延伸を目指します。

【協定締結の背景】

慢性腎臓病（CKD）は、自覚症状が少ないまま進行することが多く、早期発見・早期治療が重要です。一方で、本県ではCKDの認知度が低いことから、県民の理解促進に向けた普及啓発が求められています。

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社は、医薬品の研究・開発・製造・販売に加え、医療政策への取組も重視しており、CKDの早期発見・早期治療を推進しています。

このため、県では、同社が有する知見やノウハウを活用しながら、県民の健康づくりを一層推進するため、本協定を締結しました。

【協定の内容】

- (1) 健康づくりの推進及び地域の活性化に関すること
- (2) 慢性腎臓病をはじめとする生活習慣病の発症及び重症化予防の普及・推進に関すること
- (3) その他、双方が協議の上必要と認める事項に関すること

【普及啓発事業】

○ 実施期間：

令和8年10月1日（木）から10月31日（土）まで

○ 実施内容：

- ・ Web広告を活用したCKDの普及啓発
- ・ 県公式SNSによる情報発信
- ・ 市町村等へのCKD普及啓発資材の提供

〔Web広告〕



あなたの腎臓大丈夫？
健診結果、ちゃんと見てる？
大人の5人に1人が
CKD(慢性腎臓病)
の可能性*
*日本腎臓学会編 CKD診療ガイド2024 東京医学社
武田ひし丸
山梨県
気になる方はここからチェック
提供：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 2026年9月作成